

## サタモン『童神講座』ドキ、ドキ 土器ひろい!

5月15日(日) 神山町の千遺跡周辺で、土器ひろいを行いました。雨あがりで、土器片や石が見つかりやすいこともあり、いたるところに点在した土器を、参加者(15名)は、袋いっぱいひろい集め、蓼沼先生に、「何時代のもの?何に使っていた物?」など、目を輝かせながら聞いていました。

次に、3.5kほど歩き、おんだし遺跡に向いました。ここでは、発掘調査でもなかなか見つからない、縄文時代の矢じりを発見。みんな感激です。

最後に、焚き火で熱した石の上で、ナンをつくり鶏肉とカレーで古代を満喫しました。



## サタモン『童神講座』石窯で米粉ピザを焼こう!

5月22日(日)、大洗町体験活動交流センターで、小学生21名が参加し、ボランティアの飯島佐智子さんのご指導で“米粉ピザ焼き”に挑戦しました。

混ぜ込んだり、もんだり、こねたり、たたきつけたり、丸めたり、のぼしたりと、みんなそれぞれに楽しみながら生地作りをしました。

野菜とベーコンでトッピング。石窯で焼いた米粉ピザは、いい香りでおおいそうな色に焼けました。自分で作ったピザの味は格別の様で、みんなの笑顔が印象的でした。

## 第30回春季町民野球大会

春季町民野球大会が、5月8日・15日・22日に町総合運動公園で開催されました。19チームが参加して熱戦を繰りひろげました。優勝したのは、全員が20歳と若いトーマスが随所で好プレーを続出して、昨年の秋季大会に引続き連続優勝を果たしました。

[大会結果] 優勝 トーマス  
準優勝 レッドビッキーズ 第3位 コナウインズ/ゴジャース

- 最優秀選手賞 津田順一(トーマス)
- 打撃賞 宮内秀樹(レッドビッキーズ)
- 敢闘賞 藤田 寛(レッドビッキーズ)

優勝したトーマスは、東茨城郡青年野球大会に大洗町代表として出場し、見事優勝を勝ち取りました。



## いきいき体育祭

6月2日(木) いきいき体育祭が開かれました。町内の高齢者クラブと障害者チーム、保育園児のみなさんが参加し、趣向を凝らした競技種目に出場しました。「大玉ころがし」では、童心にかえって園児と一緒に楽しみ、毎年恒例の「仮装行列」では、いろいろなコスチュームで身を飾り会場を盛り上げていました。

適度な運動は健康な体づくりの基本です。いきいきとした参加者のみなさんの笑顔が印象的でした。

## いきいき体操全大会開催

6月8日（水）町文化センターにおいて「いきいき体操全大会」が開催され、町内20箇所で毎朝体操をしている会員約330名の方が集まりました。

小谷町長から平成14年にスタートした、まがり松いきいき会代表山戸美枝さんに感謝状が贈られました。核燃料サイクル開発機構大洗広報チーム「シュガーズ」のメンバーによる講演があり、日頃の身近な生活の中に放射線がたくさん関わっていることを皆さん再認識していました。

また、茨城大学落語研究会による「たらちね」、「不忍池」の落語では、皆さん笑いとお元気をいただきました。

最後に、松山なおみ先生の指導によるストレッチといきいき体操を行い、有意義なひとときを過ごしました。



## きれいな酒沼を目指し稚魚放流事業

6月9日（木）大洗地区酒沼浄化対策協議会の主催による稚魚放流事業に第一・第二保育所の園児と保護者等（107名）が参加し、酒沼松川漁港において行われました。

当日は、小野瀬会長、小谷町長挨拶のあと桜井達之さん（大洗町東光台在住）から各種昆虫の標本を見せていただきながら「酒沼等の昆虫について」のお話があり、園児たちは目を輝かせながら興味深そうに聞いていました。

その後、園児と保護者が一緒になり、セイゴの稚魚200匹を「元気に育って」と願いを込めながら放流しました。



## 7月は社会を明るくする運動強調月間です

「社会を明るくする運動」は犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、みんなで力をあわせて犯罪のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

今年の重点目標は、「地域活動の推進による少年の非行防止と更生の援助」としました。

大洗町では、今年も社会を明るくする運動実行委員会が中心となり、大洗駅など街頭でリーフレットなどの配布を行い、犯罪や非行のない明るい社会づくりを呼びかけています。

## 大洗海の大学を利用した学習 （夏海小学校）

夏海小学校の学習で、自然や生命への畏敬の念や豊かな心を養い、たくましい心身の育成を目的に、大洗海の大学のカリキュラムを利用した学習が実施されました。児童たちは、干物づくりや採ってきた海草を使ってのしおりづくりなどを通して、地元大洗の自然を体験していました。



# わが家の フォトアルバム



ぐんじ ありさ  
郡司 有彩ちゃん  
(松川第一 1歳3ヶ月)  
お父さん 定春 お母さん あゆみ  
「おてんば娘。」



こもり けんと  
小森 賢人くん  
(桜道3区 1歳)  
お父さん 修  
お母さん 可子  
「よく食べ、よく泣き、  
日々成長してます。」

# 大洗の四季 フォトコンテスト 佳作



「夏の夜の彩り」  
大久保 正隆さん



「語り」  
関 昭一郎さん



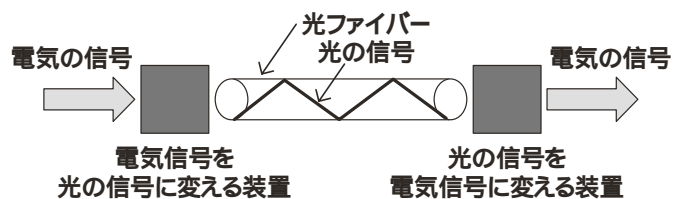
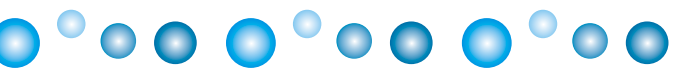
## なんでも博士のサイエンスコラム

今回は「光通信」についてお話ししよう。

さて、みなさんは「光通信」という言葉を聞いたことがあるでしょうか？前回お話したように光は、“まっすぐ進む”、“反射する”、“屈折する”の三つの性質があるんじゃないかな。おぼえていたかな。今回はこのうち、光は“反射する”という性質を使って光で情報を運ぶ「光通信」についてお話ししよう。

今までの通信と言えば、電線のなかを電気信号を流して情報を送っていたんじゃないが、光通信はこの電線に代わって、ガラスの線のなかを光が情報を運ぶんじゃない。光通信はこれまでの電気信号による通信より、たくさんの情報を速く送ることができるんじゃない。それでは、光通信で最も大事な光ファイバーというガラスの線について少しお話をしていこう。

イギリスの物理学者チンダルという人が、タルの横穴から流れ出る水を見て、光が水と空気の境目で全反射を繰り返しながら曲がって進んでいるのを発見したんじゃないよ。透明な細長い物体であれば、たとえそれが曲がっていてもそれに沿って光が伝わっていくんじゃない。しかし何百キロも遠くへ光を運ぶ間に、少しずつもれてだんだん光は弱くなっていってしまうんじゃない。光はその通り道にある目に見えないくらい小さな物質にぶつかるという



光通信のしくみ

いろいろな方向へ反射してもれてしまうんじゃない。そこで研究に研究を重ね、光が進むのを邪魔しない透明度の高いガラスの繊維を使って、長い距離を通信することのできる光ファイバーが誕生したんじゃないよ。すでに君たちの家にある電話やパソコン通信もどんどん光通信に変わりつつあるぞ。

それではまた次回のコラムでお会いしよう。

入館無料 開館時間 10:00 ~ 16:30  
夏期開館時間 10:00 ~ 18:00 (7/16 ~ 8/31)  
毎週月曜休館 (月曜日が祝日の場合はその翌日)  
大洗町港中央12番地 ☎267 - 8989  
URL <http://www.jnc.go.jp/xwakuwaku/>



思つように生き得ぬなげき論されて花の並木  
を見つ戻り来

新町六区 関根 秀子

〔評〕人には思いままならぬ出来ことも伴うもの  
だ。作者はそれを花の並木に癒されているのであ  
ろう。万葉の時代は花と言えは桜を指した。

海近き橋の歩道に画かれし魚を人ら踏みて往  
き来す

新町一区 佐藤 毅

〔評〕海門橋であろう。歩道に魚が描かれてい  
るというのだ。この一首に驚かされた。実際とする  
なら止めて欲しいと願いを持つ一人である。

ありし日の友の墓標をたづね来て短くなりし  
線香ささぐ

永町六区 笹目 孝子

〔評〕墓参りには知人友人への弔の思いに湧かさ  
れるものだ。「短くなりし線香」と詠みあげたこ  
ころがいい。作者の気持ちがよく出ている。

被曝して防空壕に果てし友秋田訛の同期生な  
り

寺釜八区 小野瀬保子

〔評〕六十年を過ぎての回想。「秋田訛りの同期生  
」と捉えたところがこの一首を引立てている。

春の野は妍競いあつ華たちの囁く声の聴ゆる  
ごとし

新町十区 打田 照子

〔評〕感性の豊かさを感じる。「華たち」と隠喩表  
現が効いている。

入れ札の掲示を待てる男の背を魚臭の強き海  
風圧せり

永町十六区 身内 ゆみ

〔評〕漁市場での一車面。入れ札を待つ男達の姿が  
見えてくる。下句によって勢いづく歌となってい  
る。

送き盛る白詰草は丈伸びて五月の風に強く匂  
えり

寺釜六区 三村 住江

〔評〕しろつめ草は群生する多年草である。風に  
運ばれる匂いは格別であるという。

誕生日を切っ掛けとして会食にはらからあま  
た妻は呼びたり

校道 猿田彦太郎

〔評〕家族、親族ともどもの食事はまた楽しい

ものである。妻さんの呼びかけの心が伝わってく  
る。

大けやき若葉繁りて根方にはタンポポの黄の  
勇み咲きあり

永町一区 高橋夫左江

〔評〕公園であるつつが、春の景を詠みあげている。  
タンポポもまた盛んである。

水鳥の去りし川原の初夏の風白き小船の水尾  
曳くが見ゆ

桐原 すみ

〔評〕初夏の景をよく見て歌っている。歌はよく  
整っていることが大切である。

昨夜の雨にしとど濡れにし紅かなめ色冴えざ  
えと垣根続きに

堀野 満穂

〔評〕力量ある作者である。初句「きぞ」「よべ」  
とも読む。上代よりの言葉である。

足利の八百屋の藤の花空むらさきに染めむば  
かりに

永町七区 秋山まさ子

〔評〕足利の藤祭りは可成り有名と聞いている。  
あたかも緞帳のようにもと聞く。

境内の草取り作業に集りし婦人会の人等汗流  
しつづ

祝町五区 石澤 きみ

夢を持ちのぞみ願いし甲斐ありて終に手にす  
る大輪の菊

祝町一区 梶尾 勝吉

夜の寺に写経ひたすら勤めいる男の背無心に  
見ゆる

永町二区 田山 りゑ

つややかに香り放てる沈丁花次々咲けり昼の  
日差しに

永町六区 鬼澤のぶ子

曾孫の生い立ち見せて部屋中をあてどもなく  
てよちよち歩く

蔵前三区 鴨川 靖

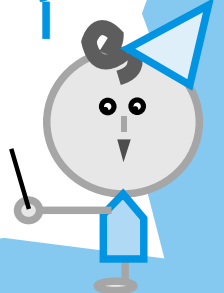
病窓の遙かなる海白みつつはかなく登る有明  
の月

永町四区 川上 ひさ

ぼくとわたしの  
ちびっこギャラリー

ひじり保育園 さくら組 25名

みんなで「折り染め」をしたよ！  
あさがお



# 第9回企画展「ヤドカリってなあに？」

開催期間 7月23日(土)～9月25日(日)

アクアワールド・大洗では、企画展「ヤドカリってなあに？」を開催します。磯遊びやペットショップで見かけるヤドカリたちは子供たちに大人気ですが、その生態はあまり知られていません。ヤドカリの体のつくりや背負っている貝殻の中はどうなっているのか？ ヤドカリってどうやって成長するのか？ そんな疑問を楽しく解説していきます。

また、身近な磯のヤドカリから幻のヤシガニまで30種400匹のヤドカリたちを一堂に集め、展示を行います。この他にも、タッチングコーナーや、ヤドカリのキグルミをつけて記念撮影ができるコーナーなど、楽しい企画を用意しています。

ぜひお気軽にご来館ください。



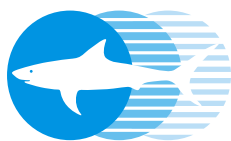
〔入館料〕

種別	個人	団体	学校特割
大人	1,800円	1,400円	
小中学生	900円	700円	600円
幼児	300円	250円	200円

- ・料金は消費税が含まれています。
- ・団体は20人以上です。
- ・幼児は3歳以上です。
- ・学校特割とは、保育所、幼稚園、小・中学校の学校行事として利用する場合です。

〔営業時間〕9:00～17:00

夏期営業時間(7/16～8/21)9:00～18:00



アクアワールド  
茨城県大洗水族館

<http://www.aquaworld-oarai.com>

## 客船「にっぽん丸」大洗港へ入港

6月18日(日)ににっぽん丸が、大洗港に入港しました。

当日は、太鼓や大洗高校のマーチングバンドで歓迎し、あいにくの天気にもかかわらず約2千人の皆さまがにっぽん丸を歓迎しました。

お客様は、潮来あやめまつりや偕楽園、大洗町内の名所などを見学し、観光を楽しみました。

出港時は、「また来てください！」との願いを込めてペンライトでお見送り、花火が夜空を舞いとても感動的でした。

